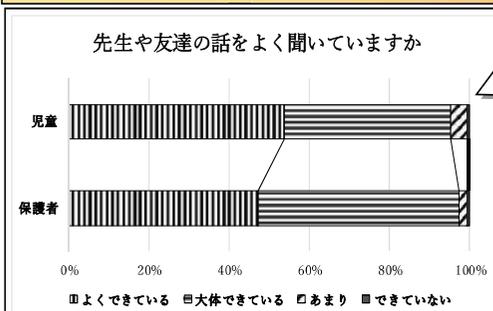
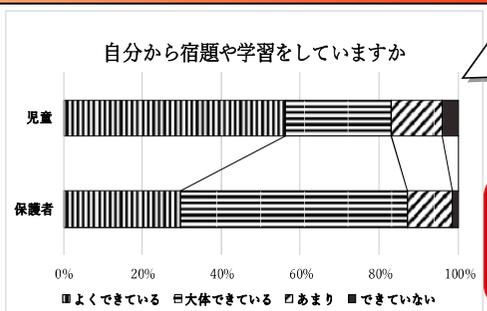


7月に行ったアンケートの結果をお知らせいたします。お知らせが大変遅くなり申し訳ございません。保護者の皆様には、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。



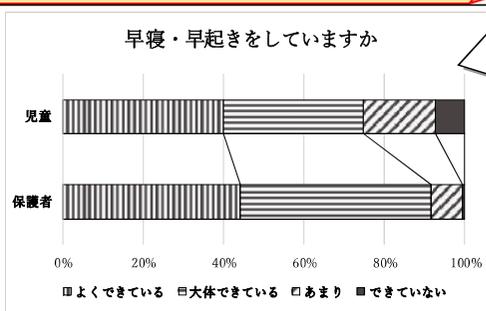
児童：学校で先生や友達の話をよく聞いていますか。
保護者：ご家庭で、先生や友達の話をよく聞くようお声かけをしておられますか。

児童は95.4%
保護者は97.4%



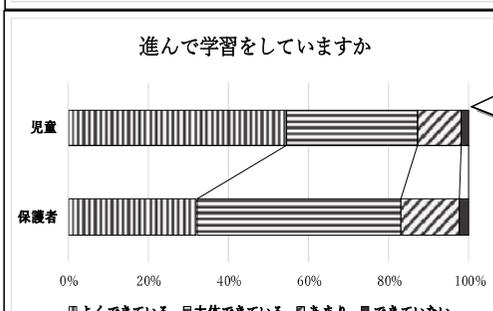
児童：家で、自分から宿題や学習をしていますか。
保護者：ご家庭で、家庭学習の習慣がつくように、働きかけておられますか。

児童83%
昨年度よりdown↓
(84.1%)
保護者87.2%



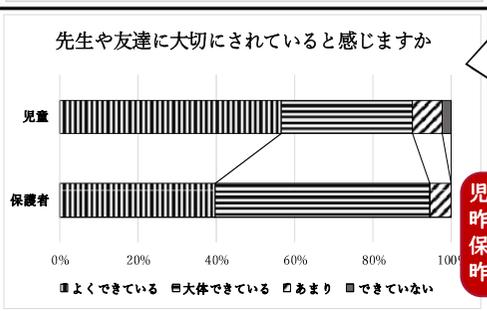
児童：早寝・早起きをしていますか。
保護者：ご家庭で、お子さんが早寝・早起きをするように働きかけておられますか。

児童75%
昨年度より↑
(68.9%)
保護者91.6%



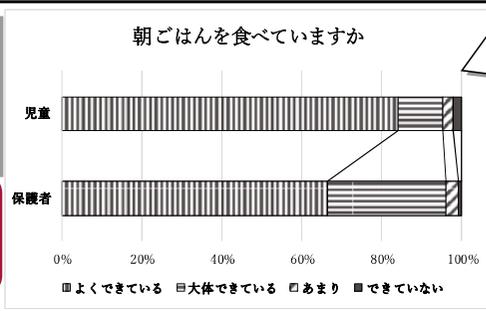
児童：授業中、進んで学習をしていますか。
保護者：お子さんは、学校での勉強を楽しんでおられますか。

児童87.3%
保護者83.3%



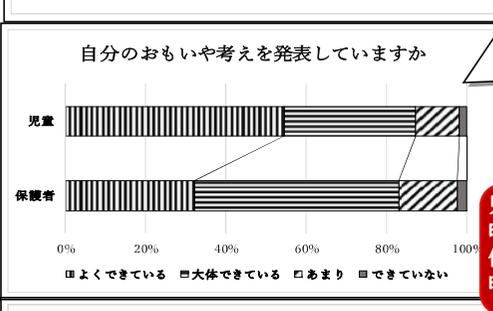
児童：自分は先生や友達に大切にされていると感じますか。
保護者：お子さんは、先生や友達から大切にされていると感じておられますか。

児童90.2%
昨年度より↓(92.8%)
保護者94.7%
昨年度より↓(95.3%)



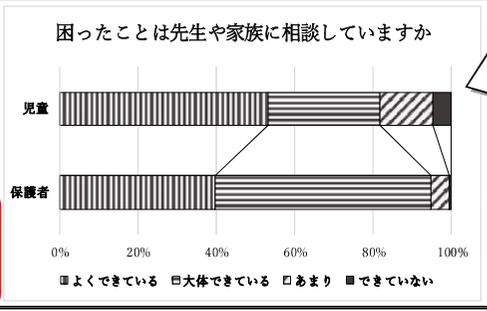
児童：朝ごはんを食べていますか。
保護者：ご家庭で、お子さんが朝ごはんをしっかりと食べるように働きかけておられますか。

児童95.4%
昨年度より↑
(94.5%)
保護者96.3%



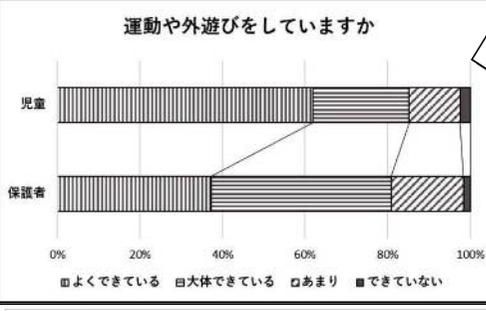
児童：授業中、グループやみんなに自分のおみや考えを発表していますか。
保護者：お子さんは、学校での勉強で自分のおみや考えを発表していますか。

児童78.4%
昨年度よりup↑(77%)
保護者73.9%
昨年度よりup↑(68%)



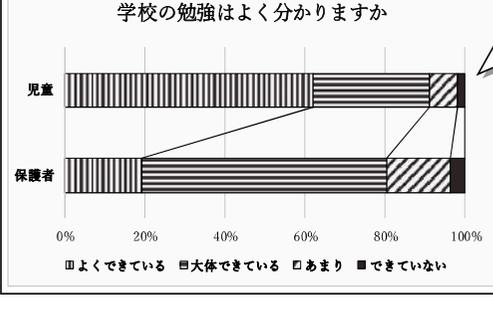
児童：困ったことは、先生や家族に相談していますか。
保護者：ご家庭で、お子さんが話しやすい雰囲気をつくっておられますか。

児童81.9%
保護者94.8%



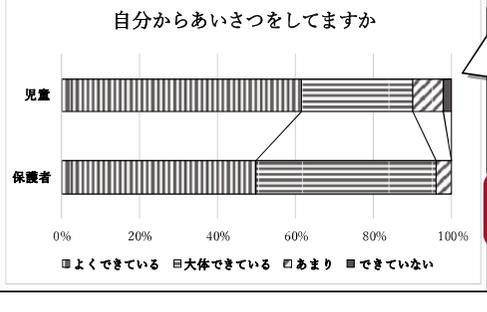
児童：運動や外遊びをしていますか。
保護者：ご家庭で、お子さんが適度に運動や外遊びをするように働きかけておられますか。

児童85.2%
昨年度より↓
(87.9%)
保護者80.9%



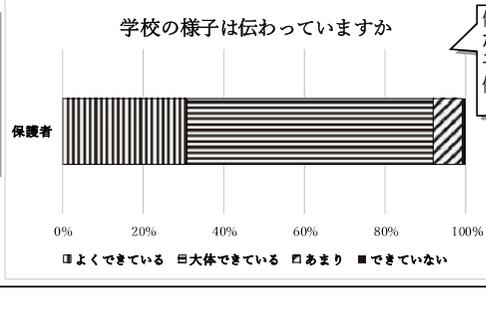
児童：学校の勉強はよくわかりますか。
保護者：お子さんは、学校の勉強をよくわかっておられますか。

児童91.4%
昨年度よりup↑
(89.3%)
保護者83.4%



児童：自分からあいさつをしていますか。
保護者：ご家庭で、お子さんがすんであいさつをするように声かけをしておられますか。

児童90.1%
保護者96.3%



保護者：学校便りやホームページ等で、子どもたちの様子は伝わっていますか。

保護者92%
昨年度より↓
(95%)

確かな学力



- ・「先生や友達の話聞く」の項目は児童 95.4%, 保護者 97.4%と高い結果をだしているものの「自分のおみや考えを発表していますか」の項目では児童 78.4%, 保護者 73.9%という結果です。昨年度のアンケートより数値が上がったものの「聞こうとするが話そうとしない」結果は毎年見られます。子どもたちが学習中に「自分のおみや考えをもつ」「自信をもつ」「すすんで話そうとする」力をつける必要があります。自分の言葉で、進んで発表することができるよう、意識して指導し、一人一人の子どもを励まして支える必要があります。「ときわぎタイム」や「学習発表会」を行いました。さらに普段の授業や毎日の生活で、子どもたちが生き生きと話す姿を求めたいと思います。
- ・「すすんで学習をしていますか」「学校の勉強はよく分かりますか」の項目では、子どもと保護者の結果にそれぞれ 4%, 8%の差がありました。保護者の認識より子どもたちは学習を「楽しい」「分かっている」と感じているようです。学習の様子や子どもたちの楽しく活動する姿が保護者の皆様に伝わるようにするとともに、子どもの課題について、家庭と学校が懇談会などを通して共有する必要があると思います。



健やかな体

- ・「早寝・早起きをしていますか」の項目では、児童は75%と低い結果でした。昨年度の68.9%と比べると数値は上がっていますがまだまだ低い結果といえます。「遅れる」「寝坊した」という理由には様々ありますが夜遅くまで You Tube を見ている、ゲームをしているという声は多く聞かれます。寝る前にスマホを見ると、画面のブルーライトが頭を覚醒させる作用があるため、眠気が弱まったり寝つきが悪くなったりすることもわかっています。規則正しい生活と、遅刻をしないで登校する習慣を確実に身に付けることが大切です。学校でも子どもたちに指導していきます。ご家庭のご協力が必要です。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・「運動や外遊びをしていますか」の項目では、児童の結果は85.2%で昨年度より2.7%下がりました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、様々な制限があった中、子どもたちが体を動かす習慣や機会が減った影響が考えられます。学校では、休み時間のボールの使用を再開しました。また、放課後の運動場開放に向けて準備をすすめています。新型コロナウイルス感染症拡大防止と運動の機会とのバランスをとりながら、運動の機会を広げようと考えています。



豊かな心

- ・「先生や友達に大切にされていると感じるか」の項目では児童 90.2%, 保護者 94.7%と高い結果を出しているものの、昨年度後期の結果より、わずかながらそれぞれ 2.6%, 0.6%下がりました。また、「困ったことは先生や家族に相談していますか」の項目では児童は81.9%という結果で、90%台をめざしたいところです。学力の面からみた「自分のおみや考えを発表していますか」の項目でも78.4%でした。子どもたちが安心して本音を話すことができる雰囲気十分に確保する必要があります。
- ・話すことが苦手な子どもやなかなかうまく言葉にできない子どもを、大人が責めていないか、子どもの言葉が出るまで十分待つことができているか、今一度振り返ることが大切なのは、と考えます。子どもに注意するときは「なぜできなかったのか」を学校、保護者、地域で今一度考え、子どものおみや背景を理解することが大切だと考えます。
- ・「できてあたりまえ」「いつもやるべきあたりまえのこと」をしている子どもたちは、とても頑張っています。そして、成長しています。このことを改めてみつめ、行動そのもの、結果に至る過程を見落とさず大いにほめてあげてほしいと思います。子どもの存在そのものを喜び、あたたかく迎えること、接すること、が大切と考えます。「あなたがいてうれしい」ということを子どもに伝えることが大切だと考えます。



自由記述より

- ・「相手の気持ちを考える」「自分がされて嫌なことは友達にしない」「人にやさしく」「自分の意見を言う」「あいさつをする」など、豊かな心の育成に関わる声かけをされている保護者が、大変多かったです。
- ・今回のアンケートでは、上記に関するものの他に、「ホームページ」「学級便り」に関する記述が多く見られました。ホームページの数や「学級便りに子どもの様子が無い」とことについての意見が多かったです。これらの意見から学校でもあらためて話し合い考えさせていただきました。そこで、2学期からホームページでは、いろいろな学年・学級の子どもの様子を日々掲載するように意識しました。また、できるだけ子どもたちの様子や頑張りを学級便りで伝えようと各担任が努力をしています。これからも、お気づきのことやご意見等いただければありがたいです。
- ・「自由参観をしてほしい」「学習発表会を見に行きたい」というお声も多くいただきました。意見を受けて今年度は実施させていただきました。実施にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止への様々な対策にご協力いただき、本当にありがとうございました。